

令和3年度

総合型選抜入試 1期

基礎学力試験問題 (小論文)

1. 試験時間は、60分間です。
2. 問題は、この冊子の1～3ページにあります。問題用紙が解答用紙を兼ねています。
3. 問題や解答を、声に出して読むはいけません。
4. 印刷の不鮮明、用紙の過不足については、申し出てください。
5. 問題や解答についての質問は、原則として受け付けません。
6. 終了の合図があったら、すぐ筆記具を置いて、解答用紙を机の上に伏せてください。
7. この問題用紙は、持ち帰らないでください。
8. 不正な行為があった場合は、解答をすべて無効とします。
9. 答案の文字は、ていねいに、かつ明瞭正確に書いてください。
10. その他、試験の進行については、監督者の指示に従ってください。

植草学園大学 保健医療学部

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 3) 平成30年度において、学校数が最も少ない障害種は何かを答え、その割合は特別支援学校合計数の何パーセントにあたるか、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

障害種 (_____)

割合 (_____) %

- 4) 平成30年度において、学校数が最も多い障害種は何かを答え、その割合は特別支援学校合計数の何パーセントにあたるか、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求めなさい。

障害種 (_____)

割合 (_____) %

問2 文部科学省「特別支援教育資料」(平成30年度)によれば、全国的な少子化動向の中にあっても、総じて特別支援学校で学ぶ子どもの数が増えている状況である。このような状況や、問題文および問1の表にある情報を踏まえ、障害のある子どもの思いや教育的ニーズに応じたインクルーシブ教育を実現するために、これからの特別支援教育はどうあるべきか、あなたの考えを述べなさい。なお、解答は400字以内にまとめなさい。

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

200

300

400